

交通安全コーナー

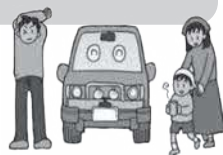
の〜んびりいこうや

HOKKAIDO



帰省やレジャーでの交通事故を防ぎましょう！

8月は、帰省やレジャーなど、夏の行楽シーズンに伴う交通量の増加による事故の発生が懸念されます。暑さや疲れなどで、ぼんやり・居眠り運転をしないよう運転には十分注意し、疲れや眠気を感じたら無理をせず、車から降りて休憩をとり気分転換しましょう。



子どもたちを交通事故から守りましょう！



子どもたちが、楽しい夏休みを過ごせるよう、家庭・学校・地域が一体となって、子どもたちを交通事故から守りましょう。

ドライバーのみなさんも危険を予測した運転を心がけ、子どもの「とび出し」には十分注意し、みんなで事故の無い町を目指しましょう。

毎月第1・第3金曜日は「自転車安全日」

「社会を明るくする運動」

＝ 強 調 月 間 ＝



7月3日（水）役場庁舎1階ロビーにおいて「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ及び「青少年の非行・被害防止 道民総ぐるみ運動」北海道知事メッセージの伝達が、長万部地区社会を明るくする運動推進委員である関係機関・団体の方々が参加して行われました。

代表して佐藤副町長がメッセージを受け取り、決意表明をし「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力」をスローガンに、運動の理解を深めるとともに、それぞれの立場において力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を築くことを誓いました。

野生動物への無責任なエサやりは迷惑です

餌付けなどで人に慣れた野生動物は、その場所から離れなくなり、人と野生動物双方にとって様々な問題が生じます。

野生動物への無責任なエサやりは絶対にやめましょう。

■野生動物への影響

- 自分でエサをとれなくなり、人が与える食物に依存します。
- 生息数が増え、生態系のバランスを乱します。
- 人工的なエサを接種することで病気にかかりやすくなります。
- 密集することで感染症のリスクが高まります。

■人への影響

- 人への警戒心が低下した野生動物に接近されます。
- 糞尿、毛、エサの食べ残し、ごみ袋を破るなどにより悪臭が発生します。
- 花壇や植木を荒らしたり、洗濯ものを汚したりするなどの被害が発生します。
- 建屋に入り込んだり、中のものを荒らしたりするなどの被害が発生します。
- 夜間や発情期の鳴き声が騒音問題になります。
- 不衛生になり健康被害が生じる恐れがあります。

【お問い合わせ先】

産業振興課農務係（☎2-2191）